

ささえあい

No.94

さえき社協だより
ボランティアセンターだより

編集・発行：平成26年(2014年)7月1日
社会福祉法人 広島市佐伯区社会福祉協議会

〒731-5135 広島市佐伯区海老園1-4-5
佐伯区役所別館
TEL (082) 921-3113 ・ FAX (082) 924-2349
E-mail : saeki@shakyohiroshima-city.or.jp

ぷちボラ体験スクール 2014

障害のある方達と交流することで、ボランティアの道へ一歩踏み出してみませんか？
この夏休み…新しい体験をするチャンス…かも!?

開催日 8月7日(木)、8(金)、9(土)、11(月)【全4回】

開催場所：佐伯区地域福祉センター 6階 大会議室
(区役所別館 佐伯区海老園一丁目4-5)

参加対象：佐伯区内に居住、又は通学している
高校生・大学生などから概ね25歳までの青少年

募集人数：20名(4日間参加できる方が優先になります)

参加費：300円(ボランティア活動保険代)

受付締切：7月25日(金) *定員になり次第締め切り

⚠ 交通費は各自でご負担下さい。
昼食は8月11日(月)をのぞいて各自で準備して下さい。



日時	内容	講師
8月7日(木) 10:00~15:00	☆レクリエーション ☆知的障害疑似体験「あび王国へようこそ」	ひろしまレクリエーション協会 渡邊 稔彦氏 ひろしま♡あび♡隊「手をつなぐ育成会 佐伯支部」
8月8日(金) 10:00~16:00	☆体験「子どもたちと遊ぼう」 龍頭峡へバスハイク!!!	職員 協力：手をつなぐ育成会 佐伯支部、スバルの会
8月9日(土) 9:30~15:00	☆体験「ブラインドテニス」 ☆楽しくゲーム	佐伯区視覚障害者の集い「白い三輪車の会」 車いすユーザーのつどい「で・あるーく」
8月11日(月) 10:00~14:00	☆「ボランティアって何？」 ☆ふりかえり ☆ランチサロン	職員

お問い合わせ
申込み先

広島市佐伯区社会福祉協議会 広島市佐伯区海老園一丁目4-5
TEL: (082) 921-3113 FAX: (082) 924-2349
担当：松本、田中



平成26年度 事業計画

基本方針 Basic policy

地域で孤立している方、必要な支援を受けないまま生活困窮に陥っている方も少なくありません。

佐伯区社協では、地区社協・ボランティア・関係機関等と連携し、障害者・高齢者、小さな子を持つ母親への見守りや行き場づくりに取り組み、だれもが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」を推進します。福祉講座・研修会を福祉活動の担い手づくり、「さえき福祉・健康フェスタ」の開催により区民の皆様への福祉情報の発信に努めます。

重点事業 Important point business

① 地区社協への支援

地区社協の取り組み「新・福祉のまちづくり総合推進事業」等を支援するため研修会等を開催します。

② ボランティア活動・福祉教育の推進

地区社協のボランティアバンクと連携し、区民のボランティア相談に努め、講座等の開催を通じて、ボランティア活動への参加を促します。ヤングボランティアスクール、さえき福祉・健康フェスタの開催や区民の福祉活動体験の場づくりを行い、福祉への関心を高めます。

③ 高齢者・障害者への支援

ボランティアの協力等により高齢者・障害者グループへの支援を行い、高齢者・障害者の仲間づくり、社会参加を促進します。

④ 子育て支援

子育て中の母親の孤立を予防する、地域での「子育てサロン」の設置を支援します。

⑤ 相談支援

生活上の心配ごとの相談に応じ、公的な制度・サービスの紹介等により、生活課題の解決に取り組みます。(湯来限りごと相談所も開設)

判断能力の不十分な方には、金銭管理等を行う福祉サービス利用援助事業を活用した支援に取り組みます。

⑥ 指定管理施設の運営

佐伯区地域福祉センター・老人いこいの家(9荘)が地域福祉活動の推進拠点となるよう運営に努めます。

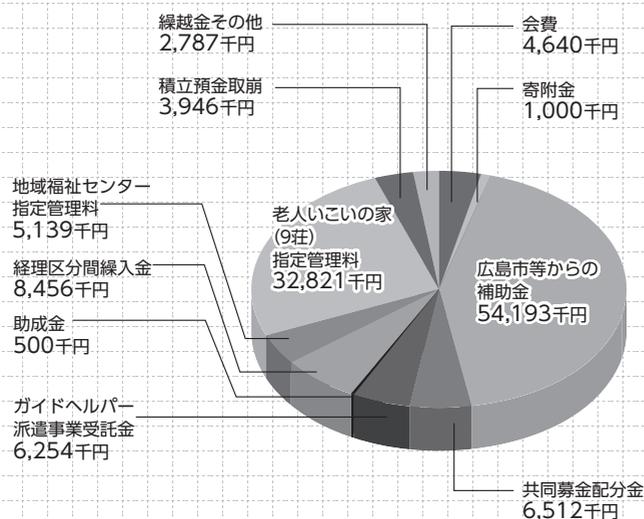
⑦ 自主財源の確保

地域福祉活動の財源づくりのため、賛助会費・寄付金により自主財源の確保に努めます。

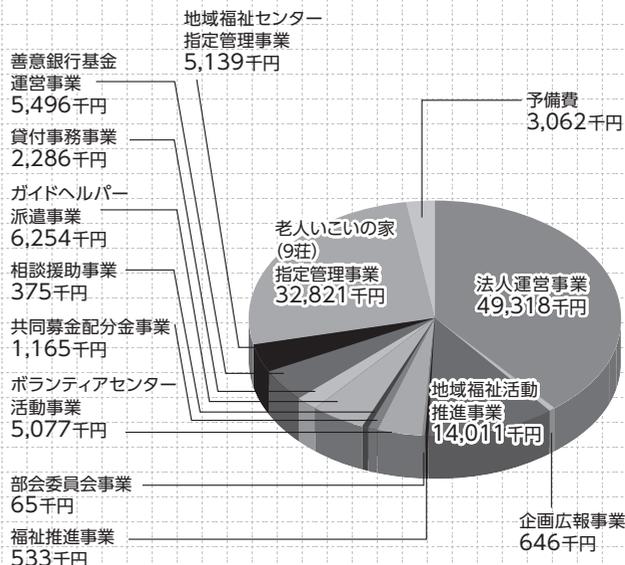


平成26年度 佐伯区社協収支予算 (自:平成26年4月1日 至:平成27年3月31日)

【収入の部:合計 126,248千円】



【支出の部:合計 126,248千円】



見えない球を
追う!

ブラインドテニス



視覚障害者のグループ白い三輪車の会は、健康づくりとブラインドテニスの普及のため、月に2回、佐伯区スポーツセンターで活動を行っています。

「ブラインドテニスは、自由にコートを走りまわることができ、他の視覚障害者スポーツにはない爽快さがある」と会長の保森俊文さんはおっしゃっています。

最初の頃はコートに出ても足がすくんだそうですが、目の不自由さを感じさせない適格なラケットさばきで、みなさん汗を流しながらプレーされておられました。

障害があるために、外出にはいろいろな困難が伴いますが、白い三輪車の会では、それを乗り越え、パソコン・英会話・点字・オカリナといったさまざまな教室を地域福祉センターで開くなど、外出の機会をつくる積極的な活動を行っています。また、大切なのは仲間と会うことで、上達は二の次でいいという想いで活動をされています。

ブラインドテニスとは?

視覚障害者が発案した日本生まれのスポーツで、音の出るスポンジボールのバウンドだけを頼りに行います。また、2017年に愛媛県で開催される全国障害者スポーツ大会のオープニング競技として決定していることや国際会議が開かれるなど、世界的に関心が高まりつつあるスポーツです。



会長の保森さん

問い合わせ先

代表:090-9736-1203(保森)
佐伯区社会福祉協議会:(082)921-3113

空き家サロンでふれあい!!



「いらっしゃい! 元気じゃった?」迎えてくれるのは五日市中央地区のボランティアさん、アイリーフ五日市(グループホーム)に入居している高齢者が月に一度の空き家サロンにやってきます。

3年目を迎える空き家サロンでは、地域の方と一緒に仏壇の前でお経を唱えたり、お好み焼きを食べたり、普段の生活が再現されています。

5月の来訪者は、Oさん(90歳)とTさん(78歳)の二人、スタッフも含めて全員が男性だったためか、若いころの話で盛り上がりました。

Oさんは元書道の先生、今でも筆を執っておられ、懐から数点の作品を取り出し、楽しそうに披露されます。

Tさんはバスの元運転手、無事故が自慢です。入所者の中では若いため、グループホーム内では洗濯物の取り込み等の作業で忙しくしています。空き家サロンが息抜きになっているようです。

この空き家サロンは、アイリーフ五日市の酒井施設長の入居者が「グループホームの単調な生活から昔の自分を取り戻し、地域の方と温かい交流ができないか」と考え、五日市中央に空き家の提供者があっ

たことから、地域の地区社協の沖元会長に協力を依頼され、活動が始まりました。

「最初は地域にも戸惑いがあったが、回数を重ねるにつれ、周囲の理解も深まり、現在では携わってくださる方々も増えている」と田畑副会長から伺っています。

人口減少社会を迎え、どの地区でも空き家が増えています。空き家が地域で高齢者の福祉に役立っています。



自慢の書道を披露

賛助会員を募集しています!

佐伯区社会福祉協議会では、「みんなで作る ささえあいのまち」をスローガンに、地域における助けあいや支えあいを通して、一人ひとりが主役となった「ささえあいのまちづくり」を進めています。

こうした本会の活動に賛同いただき、「賛助会員」としてご支援くださいますよう、引き続き賛助会員を募集しておりますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

個人会員	-□ 1,000円
団体・企業会員	-□ 5,000円

何口でもご加入いただけます。

【郵便振替口座】01310-5-88878

お問合せ先 広島市佐伯区社会福祉協議会
082-921-3113

平成25年度賛助会員にご入会いただきありがとうございました

ご理解とご協力をいただきました皆様に感謝申し上げます。平成25年4月1日～平成26年3月31日(順不同、敬称略)

五日市学区町内会連合会	五日市東学区社会福祉協議会	障害者支援センター明星	特別養護老人ホーム陽光の家
医療法人社団谷本小児科	石内慈光園 浜崎印刷		
橋本 哲夫 久保田詳三	中本 忍 宮崎 義範	佐々木 昇 廣畑 村夫	奥田 貞子 古池 里司
川野 静枝 佐伯 和明	石川多恵子 小川 澄子	藤岡 武人 鳴高 貞雄	笹川 喜美 松本 勲
猿田 一己 山脇 好得	佐川智恵子 江島 健	中本 雅策 金常 信	古川 順基 古川 隆
武内 俊彦 船井 雅夫	増田 昭美 狭間 義治	津田 正明 小林 義雄	衣笠有美子 宮本 晴人
今井千代次 戸谷 恵一	米田 健治 町田 陽一	桑津 英二 佐々木恵子	安井由起子

【団体】6団体 【個人】49人(106口)

愛の灯

●一般寄附として

出合 健二様(美鈴が丘)
五日市母親クラブ様
ひまわり会様
山口県東部ヤクルト販売株式会社様(岩国市室の木町)

●物品寄附(介助型車いす)

亀田 滋様(海老園)

温かいご寄附、ありがとうございました。
お寄せいただいたご寄附は、佐伯区社会福祉事業のために大切に使用させていただきます。

平成26年3月1日～平成26年5月31日(受付順)

平成25年度 赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました。

“じぶんの町を良くするしくみ”を全国統一スローガンに実施されました「赤い羽根共同募金」広島市共同募金会佐伯区分会におきましては、

13,275,875円(平成26年3月31日)の募金を頂きました。

皆様のあたたかいご理解とご協力に感謝申し上げます。



弁護士無料法律相談のお知らせ

申込受付:8月18日(月)～

日常生活の中で、困りごとがあれば、どうぞご利用ください。

日 時:9月17日(水)13:00～16:00

場 所:佐伯区役所別館5階

相談内容:弁護士による法律相談

(親子関係・多重債務・破産・離婚など)

相談時間:1人30分

定 員:6名(定員になり次第締め切り。佐伯区内在住の方優先。)

申 込:要予約。右記の申込先へご連絡ください。



申込先

佐伯区社会福祉協議会

TEL(082)921-3113 FAX(082)924-2349